学校番号	1016

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「論理国語」（数研出版）						
副教材等	現代文単語ノート（文英堂）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・言語活動を通して、自ら考え、他者と話し合いながら、自身の考えを確立できるように取り組もう。
・様々な文章に触れ、読書に親しむことで「読むこと」の能力を身につけよう。
・意見や考えを的確に表現し、伝えるために、効果的に表現する能力を身につけよう。
・語彙力を身につけ、社会で活用できるように取り組もう。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めて言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	文章の信頼性と妥当性を吟味し内容を解釈する ［教材］ 「いき」の美学	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語幹を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語幹を磨き語彙を豊かにしたり、 文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価することに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート 授業態度 ノート
	必要な情報を関係づける ［教材］ 「文化が違う」とは何を意味するのか？	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語幹を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語幹を磨き語彙を豊かにしたり、 文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価することに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート 授業態度 ノート
	批評する ［教材］ 「である」ことと「する」こと	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語幹を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語幹を磨き語彙を豊かにしたり、 文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価することに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート 授業態度 ノート

二学期	必要な情報を関係づける ［教材］ 学問の政治性	a:文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[読]:設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c::文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めたり、設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート 授業態度 ノート
	主張が的確に伝わるか吟味し修正する ［教材］ 意思と選択	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語幹を磨き語彙を豊かにしている。 b:[書]個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるように工夫する。 c:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語幹を磨き語彙を豊かにしたり、個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるように工夫することに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート 授業態度 ノート
	考えを広げたり深めたりする ［教材］ 人はなぜ働かなくてはならないのか	a:文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[読]:設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めたり、設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート
三学期	自分の考えを捉え直す ［教材］ 「無常ということ」	a:文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]:関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 c:文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めたり、関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めたりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート
	学習をいかして書く ［教材］ 「卒業論文を書く」	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語幹を磨き語彙を豊かにしている。			

		b[書]:多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。 c:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語幹を磨き語彙を豊かにしたり、多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている			

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　25　）時間

・読むこと　…　（　45　）時間